

平成 15 年 3 月 10 日

教 育 委 員 会

南部家所蔵資料の寄贈について

1、これまでの経過（抜粋）

- 平成 10 年 6 月 南部様が桑島市長と会談、「南部史料館（仮称）建設に弾みが付けばと所蔵している資料をすべて将来的に市へ寄贈したい」との申し出を受ける。
- 平成 11 年 6 月 盛岡市中央公民館の御蔵に保管している南部様所蔵資料の悉皆調査を行う。
- 平成 12 年 7 月～平成 13 年 1 月 特別展「南部家の名宝」全 4 回を開催する。
- 平成 15 年 1 月 南部様と桑島市長が会われ、目録掲載の資料を市へ全部寄贈する正式な申し出を受ける。

2、資料の概要

(1) 点数 1,877 件 8,361 点

○南部家所蔵文書文献目録（昭和 59 年岩手県教育委員会調査）
416 件 723 点

○南部家所蔵資料悉皆調査報告書（平成 11 年盛岡市中央公民館調査）
1,461 件 7,638 点

(2) 内容 南部家の系図、歴代藩主の画像、藩主作の書画、藩主の印章・家紋印、漆工芸、陶磁器、茶道・香道具、相撲資料、藩文書・消息、武具、衣裳、古銭（慶長小判）など。

(3) 特徴 (イ) 南部家伝来の歴史文化資料としてまとまっている。
(ロ) 大名家資料として多岐のジャンルに渡り、しかも良質な資料が揃っている。

(ハ) いずれも保存状態は良好である。

(4) 所蔵者 南部家 4 5 代当主 南部 利昭 様

(謝礼金) | 億円

3、謝礼

○寄贈者に対する御礼として謝金をお支払する。

4、資料の活用方法

- (1) 歴史文化の学術研究資料として活用する。
- (2) 文化資源情報としてデジタル化の活用を行う。
- (3) 中央公民館郷土資料展示室の常設展示資料として活用する。
- (4) 中央公民館を中心にして特別展・企画展を開催し、資料を公開展示する。

- (例えば、全館を使った南部家の名宝展など)
- (5) 将来の博物館の中心的な資料として活用する。

5. 今後のスケジュール

- 3月22日(土) 南部家所蔵資料寄贈式(予定)